

緑の担い手

「フォレスト マネージャー」 として

株式会社ヨシナリ林業
藤田 敏 明

私が林業に携わるようになってから、今年で14年目となりました。現在は、副班長という立場で、現場全体の段取りをしながら、ハーベスタ材をメインに作業しています。

その中でこの度、自分のスキルアップのため、東京と埼玉で2回に分けて行われたフォレストマネージャー研修を受講してきました。

研修では、事業コストの構造、分析、管理等について学ぶことができ、管理者側の考え方を理解することができました。また、研修中は各地の事業体の方々と交流することができました。自分の勤める会社以外の現場の話聞くことで、現状の良い点や改善点を再発見し、今後の仕事に活かせる有意義な研修となりました。今回の研修を通して、ポイントは2つありました。一つ目は、数字を

把握して現場管理をすることの重要性です。日報を管理しながら分析することで、ボトルネックを解消することができ、生産性の向上とコスト縮減に繋がることがわかりました。

二つ目は、他の事業体の人達との交流による情報交換です。自社以外の現場のやり方、考え方を見たり聞いたり、また情報を交換することで得るものは沢山あると実感しました。今後は、この研修で学んだことや感じたことを活かし、生産性向上に向けた組織内の連携づくりと、他の事業体との交流を深めながら安全管理、現場管理、人材育成をしていきたいと思えます。

